

皮膚科

1. 概要

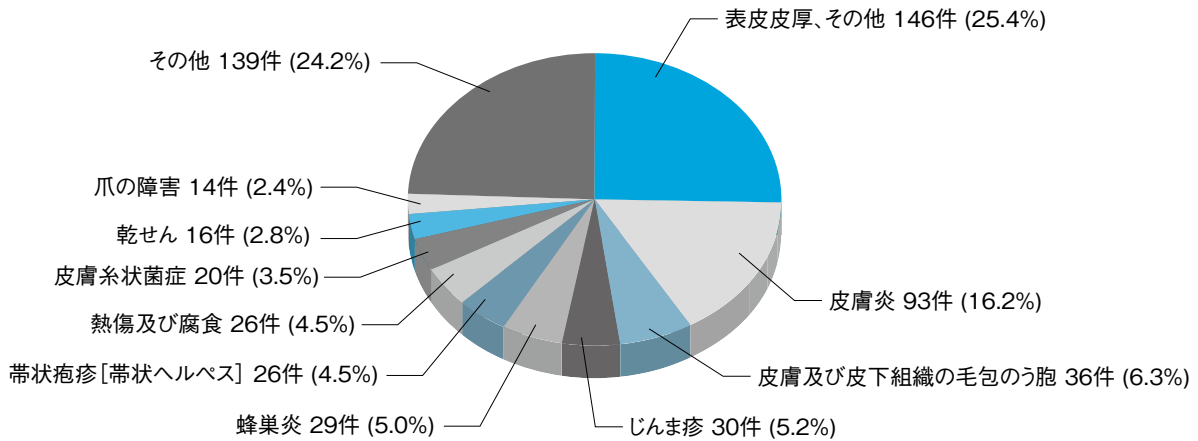
2018年の皮膚科は山田、花村、伊藤、山下の4人体制であった。外来患者数が徐々に増加してきていることと、電子カルテが新システムに移行したことがあり、外来診療時間が伸びている印象がある。入院患者は大きな変化がなかったように思われる。蜂窩織炎や褥瘡感染、带状疱疹などの感染症が多かった。また、例年に比べ重傷熱傷が少なかったように感じた。

(部長 山田 元人)

2. 新規登録疾患

(悪性新生物以外)

総数：575件



疾患名	主となるICD10病名	件数(件)	ICD10
表皮肥厚、その他	皮膚乾燥症	45	L853
	皮膚の慢性潰瘍, 他に分類されないもの	35	L984
皮膚炎	皮膚炎, 詳細不明	21	L309
	薬物及び薬剤による全身の発疹	16	L270
皮膚及び皮下組織の毛包のう胞	表皮のう胞	36	L720
じんま疹	じんま疹, 詳細不明	27	L509
蜂巣炎	蜂巣炎, 詳細不明	26	L039
帯状疱疹[带状疱疹]	帯状疱疹, 合併症を伴わないもの	24	B029
熱傷及び腐食	第2度熱傷, 部位不明	11	T302
皮膚糸状菌症	足白せん	10	B353
乾せん	尋常性乾せん	15	L400
爪の障害	ボー線	9	L604
	かん入爪(甲)	4	L600

3. 活動報告

(1) 患者状況

年間外来患者数	26,980人	年間外来新患者数	3,122人
年間入院患者数	5,446人	年間入院新患者数	311人

(2) 悪性新生物

	部 位	件 数 (件)		部 位	件 数 (件)
1	有棘細胞癌	42	4	パジェット病	5
2	基底細胞癌	45	5	その他	24
3	悪性黒色腫	12		計	128

(3) 良性腫瘍、熱傷、膠原病

	部 位	件 数 (件)		部 位	件 数 (件)
1	良性腫瘍	979	5	皮膚筋炎	54
2	熱傷	123	6	全身性エリテマトーデス	20
3	血管炎	41	7	シェーグレン症候群	7
4	全身性強皮症	7		計	1,231